

記載例

様式第1号（第7条関係）

申請者名は、最初から最後の手続き（申請時～精算払請求書提出）まで、統一させてください。

令和8年4月3日

広島県知事様

年度、日付は
必ず記載してください。

(申請者)
郵便番号：123 - 4567
住所：〇〇市△区□町1 - 10
団体名：ABC フォーラム
代表者役職・氏名：会長 広島 太郎

令和8年度広島県温暖化対策活動促進

令和8年度広島県温暖化対策活動促進補助金の交付を受け、金交付要綱第7条の規定に基づき、関係書類を添えて提出し

本来、事業開始日は、交付決定日以降の日付ですが、予定なので、(完了日も)正確な日付でなくても、構いません。

ただし、初めて申請する方については、審査会に諮ります。
審査会開催時期は、受付期間終了日以降となります。(審査会時期が決定次第、連絡させていただきます。)

したがって、**本補助事業の実施開始時期は、受付期間終了日から1ヵ月ほど経過した日以降としてください。**

事業を計画する際は、予め、上記のことをご了承ください。なお、審査会実施後、早く事業を実施したい場合、事前にご相談ください。

2年目・3年目の方については、1年目の計画書から大きな変更がない場合、審査会にかけず、交付決定手続きを行います。

- 1 補助事業の目的及び内容
様式第2号「事業計画書」のとおり
- 2 補助事業の開始及び完了予定年月日
令和8年7月1日 ～ 令和9年1月28日
- 3 補助事業に要する経費及び補助金交付申請額
 - (1) 補助事業に要する経費 (※1)
 - (2) 補助対象経費 (※2)
 - (3) 補助金交付申請額 (※3)

778,120円
510,000円
498,000円

様式3に合わせて記載すること。
(様式3の記載例をご確認ください。)

- 4 添付書類
 - (1) 事業計画書 (様式第2号)
 - (2) 収支予算書 (様式第3号)
 - (3) 団体概要説明書 (様式第4号)
 - (4) 定款又はそれに準ずる規約等の写し

初めて申請する方は、
必ず添付してください。
2年目・3年目の方は不要です。

- (※1) 補助事業に要する経費：事業を実施する際に必要な全経費
(※2) 補助対象経費：補助事業に要する経費のうち、補助対象となる経費の合計金額
(※3) 補助金交付申請額：補助対象経費のうち、交付を希望する金額
(ただし、補助金交付申請額は50万円以下とし、千円未満の端数金額を切り捨てること)

様式第2号（第7条関係）

事業計画書

団体名	ABC フォーラム
事業名	温暖化対策の普及啓発事業
事業期間	令和8年7月1日～ 令和9年1月28日
事業目的	ネット・ゼロカーボン社会の実現に向け、全県に渡り環境保全の啓発を行う。
活動内容 (今年度)	<p>活動① 「SDG s シンポジウム」 【実施予定日】：7月上旬 【実施場所】：広島市内 【参加人数（予定）】：200人程度 【内容】：SDG s の取組事例を紹介して会員間の情報共有を図るとともに、SDG s 取組み支援をPRする機会とする。 ・講師等による基調講演 ・会員の取組み報告・意見交換</p> <p>活動② 「環境学習ツアーの運営・実施」 【実施予定日】：10月頃に環境学習ツアーを2回開催。 【実施場所】：広島県内 【参加人数（予定）】：30人程度 【内容】：子供とその保護者を対象に、県内の自然環境や施設で、環境を学ぶ学習体験を実施する。 ・募集告知や事後広報などと併せて、活動のPRを行う。 ・アンケートを実施する。</p> <p>活動③ 「イベントへの出展」 【実施予定日】：10月中旬 【実施場所】：広島市中区 【参加人数（予定）】：200人程度 【内容】：「環境の日」ひろしま大会やひろしまバスまつりなどの県内各市町で開催されるイベントへの出展やテレビ局との連携により、PRを行う。 ・パネル展示や、エコクッキングを実施する</p>
温室効果ガス削減効果(見込み) (CO ₂ 換算量)	<p>3, 893 Kg-CO₂ (内訳) (別紙) 参考資料より</p> <p>自らCO₂削減量を算出してください。 <u>必ず根拠資料を付けてください。</u> 参考情報として、ホームページに、CO₂削減量計算式を掲載しています。</p>

内容について、詳細に説明できる書類があれば、別紙として添付し、一緒に提出してください。

活動内容が足りなければ、追記してください。(活動④、⑤…)

自らCO₂削減量を算出してください。
必ず根拠資料を付けてください。
 参考情報として、ホームページに、CO₂削減量計算式を掲載しています。

※本補助金が2・3年目の方は、「有」に○をして、
下に「2年目」もしくは「3年目」と記載してください。
※再採択者については、下の説明をご覧ください。

本事業における 本補助金の活用 経験の有無	有 ・ 無 ※本補助金の活用経験の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をしてください。
2年目の 事業計画	①前年度の環境学習ツアーの事例を総会等で全会員にフィードバックし、新たな環境学習ツアーの種となる事業の掘り起こしを行う。 ②前年度の改良版環境学習ツアー及び新たな環境学習ツアーの試験的な開催。 ③「環境の日」ひろしま大会やひろしまバスまつりなど県内各市町のイベントへの出展やテレビ局との連携により、PR 及び環境学習ツアーの募集を行う。
3年目の 事業計画	①総会やシンポジウムで、前年度の環境学習ツアーのフィードバックを会員に共有するとともに、環境学習ツアーの分科会を立ち上げ、過去2年間で環境学習ツアーの主軸となった会員をリーダーとして、新たな環境学習ツアーの掘り起こしを行う。 ②前年度の改良版環境学習ツアー及び新たな環境学習ツアーの試験的な開催。 ③「環境の日」ひろしま大会やひろしまバスまつりなど県内各市町のイベントへの出展やテレビ局との連携により、PR 及び環境学習ツアーの募集を行う。

～本補助金を初めて申請する方(再採択者含む※)へ～

本補助金は3年間補助することができます。(ただし、毎年交付申請する必要があります。)

⇒3年間希望する場合、2年目と3年目の事業計画について、簡単に記載してください。

⇒2年間希望する場合、2年目の事業計画について、簡単に記載してください。(3年目のところは空白でお願いします。)

⇒1年間(今年度のみ)希望する場合、2年目、3年目のところは空白でお願いします。

～本補助金が2年目、3年目の方へ～

2年目・3年目の事業計画欄は空白にしてください。

枠外(矢印のあたり)に、「※令和○年度(1年目の採択年度)に事業計画を報告済み、計画は特段変更なし」と記載してください。○年度は1年目(初めて採択された時)の年度を記載してください。

※再採択者とは、これまで本補助金を(1～3年間)活用したことがあり、新規事業で再度申請をしている方です。

初めて申請する方と同じ扱いになりますので、審査会に諮ります。(Q&A 記載あり)

再採択者は、活用経験の有無の所は「有」に○をして、下に「○○年度に採択経験あり」と記載してください。

例えば、令和2年度に採択された場合、「有」に○をして、下に「令和2年度に採択経験あり」と記載してください。

何年度に採択されたか分からない場合、「有」に○をして、下に「過去に採択経験あり」と記載してください。

記 載 例

様式第3号（第7条関係）

補助金は、最大 50 万円まで申請できます。
 また、千円未満の端数金額を切り捨てた額をお支払いします。
 したがって、百円以下単位が「0」となるよう、各自、自己資金などで調整してください。

収支予算書

1 収入の部

区 分	予算額（消費税込）	積 算 内 容（内容、単価、数量等）
本補助金	498,000	温暖化活動促進補助金
自己資金	280,120	
本補助金以外の補助金、助成金、寄付金等	0	
合 計	778,120	

公募要領に掲載している区分名で記載してください。

計画書に書いたどの活動内容と関連しているか必ず記載してください。
 （単位：円）

2 支出の部

区分	経費区分	予算額（消費税込）	積 算 内 容（内容、単価、数量等）
補助対象経費	謝金	60,000	活動①、③関連 ・講師謝金：30,000円*2回分
	印刷製本費	80,000	活動②関連 ・環境学習ツアーのチラシ（委託費ではない。）：20,000円*2回分 ・環境学習ツアーの配布資料：20,000円*2回分
	消耗品費	30,000	活動①～③関連 ・文房具（筆記用具、バインダーなど）：10,000円 ・バガスモールの食器類等（エコクッキングで使用する皿、フォークなど）：20,000円
	原材料費	160,000	活動③関連 ・エコクッキング材料費：80,000円*2回
	借上料	180,000	活動①関連 ・会場借り上げ費1会場：90,000円*2回分
	小計（A）	510,000	
補助対象外	光熱費、燃料費、通信運搬費等	268,120	活動③関連 ・光熱費、燃料費、通信運搬費等
	小計（B）	268,120	
合 計（A）+（B）		778,120	

記 載 例

様式第4号（第7条関係）

団体概要説明書

団 体 名		ABC フォーラム	
主たる事務所の所在地		〒123 - 4567 〇〇市△区□町1 - 10	「～会員」、「～人」、「～名」 などの書き方で、団体の人数が分かれば問題ありません。 なお、事業実施における主な構成員（メンバー）の氏名 を必ず記載してください。
代表者	所属・氏名	会長 広島 太郎	
設 立 年 月 日		2005年 5月 31日	
従 業 員 数 (会 員 数)		210会員（令和8年4月現在） ●主な構成員 ①広島 太郎 ②広島 次郎 ③広島 三郎 ④環境 花子 ⑤環境 進	
団体の目的		広島県の県民、団体、事業者、行政が相互に連携しながら、環境にやさしい地域づくりを協働して進め、環境と経済が調和した活力ある地球環境保全型社会の創出に寄与することを目的とする	
活動実績 <small>(過去3年分の実績を簡単に記入してください。)</small>		<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs 実践事業 ・環境活動実践事業 ・環境講演会事業 ・環境普及啓発事業 ・環境経営促進事業 ・環境啓発広報事業 ・環境学習支援事業 詳細は別紙「令和7年度総会資料」のとおり ※取組に関するパンフレット、写真等があれば、代用してもよい。	
実施担当者	連絡先	TEL : 000-123-4567 E-mail : abc@aaa.hiroshima.jp	
	所属・氏名	ABC フォーラム事務局 事務局員 広島 次郎	
会計担当者	連絡先	TEL : 000-123-4567 E-mail : abc@aaa.hiroshima.jp	
	所属・氏名	ABC フォーラム事務局 事務局員 広島 三郎	
事業への他の補助金の活用 の有無 (予定も含む。)		有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ※他の補助金等の活用の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をしてください。 ※「有」の場合は、活用する補助金等名やその事業内容、当該補助金等に係る問い合わせ先（補助金等を所管している部署名や団体名及び連絡先）を記載してください。 部署名： _____ 連絡先： _____	